

県立歴史博物館（ふくやま草戸千軒ミュージアム） 10・11月の行事案内

当館には、三原市にある佛通寺から、重要文化財の
けんぽんちゃくしよくだいづぜんじぞう しほんぼくしよだいづぜんじぼくせき
「絹本著色大通禅師像」や「紙本墨書大通禅師墨蹟」な
ど、数多くの貴重な文化財が寄託されており、この度、そ
れらの文化財を一堂に展示します。

また、参加無料の関連行事(要事前申込)として“みんな
で座禅体験”を開催します。 **当日取材OK** 

皆様、この機会にぜひ御来館ください！

1 秋の企画展「大本山佛通寺展」

会 期	10月9日（金）～ 11月29日（日） ※ 休館日：月曜日（ただし、10月12日（月・祝）、11月23日（月・祝）は開館）、 10月13日（火）、11月24日（火）			
内 容	佛通寺は、応永4年（1397）に小早川春平が愚中周及（佛徳大通禅師）を招いて創建した広島県を代表する臨濟宗の古刹の一つで、佛通寺派大本山として知られています。 本展では、間もなく創建 630 周年を迎える佛通寺から、これまでに当館に寄託された貴重な文化財を中心に、佛通寺の歴史や文化について紹介します。			
入 場 料	一般	大学生・高校生	中学生・小学生	
	1,000円(800円)	500円(400円)	350円(280円)	
※（ ）は団体料金（20 名以上） ※文化の日（11 月 3 日）は無料 ※ひろしま教育ウィーク期間中（11 月 1 日～7 日）は小・中・高校生は無料				
関連行事	みんなで座禅体験（参加無料、要事前申込、詳細は当館HPを御覧ください。） 日時：10月24日（土） ①11:00～12:00、②14:00～15:00 対象：どなたでも（小学生以下は保護者同伴） 定員：各回20名 会場：当館研修室			重要文化財 「絹本著色大通禅師像」（部分） （佛通寺展、当館寄託）
展示解説会	日時：10月11日（日）、10月25日（日）、11月8日（日）、11月22日（日） 13:30～14:30（入館料が必要） 解説：当館学芸員			

2 秋の企画展開催記念講演会（博物館大学を兼ねる）

開催日時	演題	講師	会場	定員	聴講料
10月18日（日） 14:00～15:30	小早川隆景と三原・佛通寺	九州大学大学院比較社会文化研究院 特別研究者 みつなり 光成 じゅんじ 準治氏	当館 講堂	200名 ※事前 申込不要	無料
10月31日（土） 14:00～15:30	佛通寺伝来の絵画	広島市立大学芸術学部 准教授 じょういち 城市 まりこ 真理子氏			
11月14日（土） 14:00～15:30	佛通寺の建造物を読み解く	広島県西部建設事務所建築課 ちはら みほ 千原 美歩氏			

3 近世文化展示室

会 期	タイトル	概 要
（開催中） 8月28日（金） ～ 10月25日（日）	〈菅茶山の世界・ 守屋壽コレクション合同展示〉 備後名所刷版本と鞆の浦	古くから港町として知られた鞆の浦が、絵画などでどのように紹介されてきたかを展示します。
10月30日（金） ～ 12月20日（日）	〈菅茶山の世界〉 不屈の儒学者・門田朴斎 〈守屋壽コレクション〉 仏教と世界地図	菅茶山に離縁され、阿部正弘に罷免されながら明治まで生きた儒学者・門田朴斎の人生を紹介します。 インド・中国・日本を中心とする世界観を基に製作された、江戸時代の仏教系世界地図を紹介します。

4 ミニ展示（通史展示室）

会 期	タイトル	概 要
（開催中） 9月1日（火） ～ 10月25日（日）	草戸千軒の人々の遊び	羽子板や独楽など草戸千軒から出土した遊びに関わる中世の遺物を紹介します。
10月27日（火） ～ 12月20日（日）	古代朝鮮半島のやきもの	朝鮮三国時代に流行した灰色のうつわ、陶質土器を紹介します。日本で焼かれた須恵器のルーツです。

5 公開講座（芸備友の会共催）

開催日時	演題	講師	会場	定員	聴講料
11月28日（土） 14:00～15:30	横穴式石室の地域性	広島県立歴史民俗資料館 学芸員 いのうえ しょうたろう 井上 翔 太郎氏	当館 講堂	200名 ※事前 申込不要	無料

開 館 時 間	9:00～17:00（入館は16:30まで）
10・11月の 休 館 日	10月5日（月）、10月13日（火）、10月19日（月）、10月26日（月） 11月2日（月）、11月9日（月）、11月16日（月）、11月24日（火）、11月30日（月）



HP



Instagram



X(旧 Twitter)



広島県立歴史博物館
Hiroshima Prefectural Museum of History
草戸千軒ミュージアム

SNSで最新情報を発信中!!

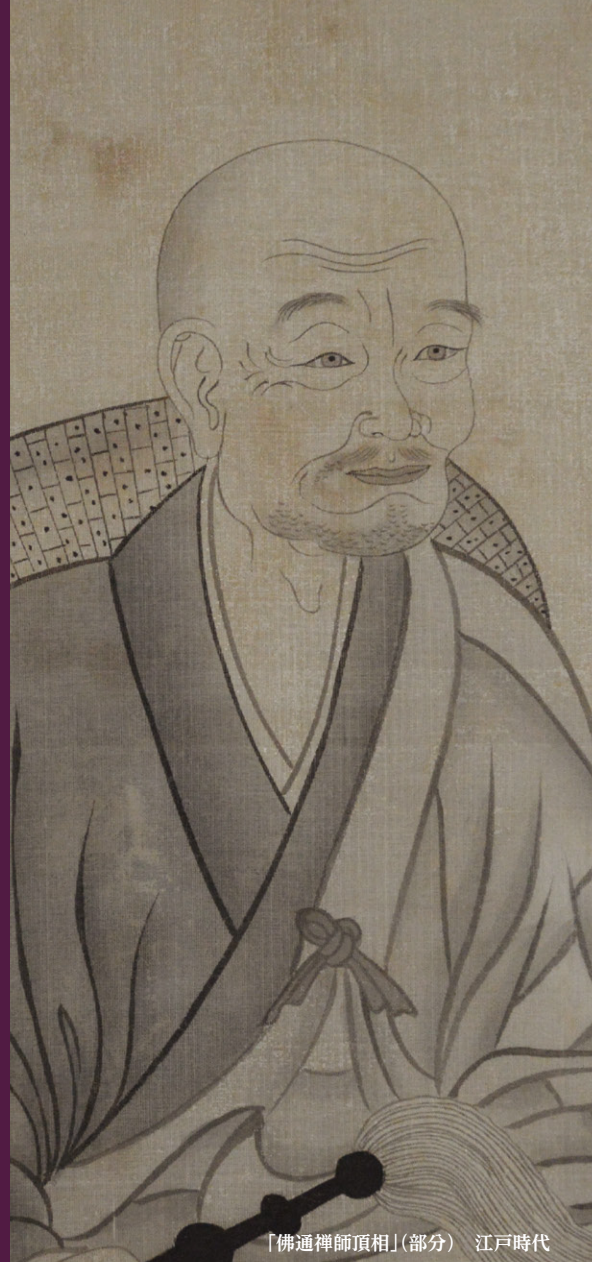
〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
(TEL) 084-931-2513 (FAX) 084-931-2514
(e-mail) rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp



重要文化財「絹本着色大通禪師像」(部分)
室町時代 当館寄託 [展示期間：前期]

大本山 佛通寺 展

令和八年度秋の企画展



「佛通禪師頂相」(部分) 江戸時代

令和8年 **10月9日**[金]~**11月29日**[日]

前期：10月9日[金]~11月8日[日] 後期：11月10日[火]~11月29日[日]



重要文化財「佛通寺含暉院地藏堂」(左)、佛通寺開山堂(右) 画像提供：佛通寺

受け継がれた寺宝を大公開!!

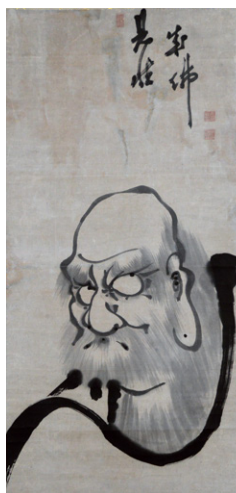
ぶつづうじ 佛通寺は、応永4年(1397)に小早川春平が愚中周及(はるひら ぐちゅうしゅうきゅう ぶつとくだい 通禪師)を招いて創建した禅宗寺院です。広島県を代表する臨済宗の古刹の一つで、佛通寺派大本山として知られています。

本展では、間もなく創建630周年を迎える佛通寺の貴重な文化財をととして、佛通寺の歴史や文化を紹介します。

※これらの文化財は全て佛通寺蔵です。



「積迦三尊十六善神図」
室町時代



「達磨半身図」
遂翁元盧筆 江戸時代



広島県重要文化財
「紺紙金泥細字法華経」伝 弘法大師筆、
弘安6年(1283) 当館寄託



「紺紙金泥細字法華経」(部分)



広島県重要文化財「木造大通禪師坐像」(左)・「木造佛通禪師坐像」(右)
室町時代 画像提供：三原市教育委員会

【開催記念講演会】聴講無料・予約不要

小早川隆景と三原・佛通寺

日時：10月18日(日)

講師：光成 準治氏(九州大学大学院比較社会文化研究院特別研究者)

佛通寺伝来の絵画

日時：10月31日(土)

講師：城市 真理子氏(広島市立大学芸術学部准教授)

佛通寺の建造物を読み解く

日時：11月14日(土)

講師：千原 美歩氏(広島県西部建設事務所建築課)

※いずれも午後2時～午後3時30分、会場は当館講堂

【関連行事】無料・事前申込み制(申込は当館HPから)

みんなで坐禅体験

日時：10月24日(土)

午前11時～正午、午後2時～午後3時

定員：各回20名

会場：当館研修室

【展示解説会】入館料が必要

日時：10月11日(日)、10月25日(日)、

11月8日(日)、11月22日(日)

※いずれも午後1時30分～午後2時30分

解説：当館学芸員

広島県重要文化財指定後 初公開



広島県重要文化財「琴棋書画図」(「含暉院障壁画」のうち)雲谷等顔筆 桃山時代 当館寄託
[展示期間：前期] ※後期は別の含暉院障壁画を展示します。

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※初日は午前10時から

休館日：月曜日(10月12日(月・祝)、11月23日(月・祝))は開館)、10月13日(火)、11月24日(火)

入館料：一般 1,000円(800円)、
大学生・高校生 500円(400円)、
中学生・小学生 350円(280円)

※()は団体料金(20名以上) ※文化の日(11月3日)は無料。

※ひろしま教育ウィーク期間中(11月1日～7日)は小・中・高校生は無料。



ホームページ

X

instagram

・JR福山駅 福山城口(北口)から西へ400m
・山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
・山陽自動車道 福山SA・スマートインターから約15分
・普通自動車の駐車場は、博物館北側、ふくやま美術館との間に市営駐車場があります。

※バス(大型・中型・マイクロ)で駐車場を御利用の場合は、事前に福山城博物館に御連絡ください。
(福山城博物館 TEL 084-922-2117)

主催：広島県立歴史博物館 共催：中国新聞備後本社 特別協力：臨済宗佛通寺派大本山佛通寺

後援：福山市、福山市教育委員会、三原市、三原市教育委員会、福山商工会議所、三原商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMみはら